



日本初の女性医師を描く映画「一粒の麦」 赤岩の渡しでロケ

[2019/04/21]

シェア0 ツイート B! 0 LINEで送る



千代田町に生家の長屋門が移築されている日本初の女性医師、荻野吟子（1851～1913年）を描く映画「一粒の麦 荻野吟子の生涯」（山田火砂子監督）の撮影が20日、千代田町の利根川左岸の赤岩渡船場で行われた＝写真。

渡船場下流には荒縄で結んだ撮影用の船着き場が設けられた。吟子役の若村麻由美さん、吟子の生涯の友、松本萩江役の賀来千香子さんや母親役、磯村みどりさんらが現場入りすると、エキストラ出演の町民らの歓声が上がった。吟子が花嫁姿で高瀬舟に乗って嫁ぐシーンではエキストラ役から「きれい」「かわいい」と声が掛けられた。



<https://www.jomo-news.co.jp/news/gunma/society/126561>

荻野吟子記念館 所在地 埼玉県熊谷市俵瀬 581-1

Copyright (C) 2019 oainoainkokinenkan All Rights Reserved.